

2015年

第32回 茨城県中学生新人テニス選手権大会

期 日 2015年8月25日（火）～8月28日（金）

予備日 8月29日（土）

会 場 笠松運動公園（ハードコート14面）

日 程

日 付	種 目	受 付	開会式	試合開始
8月25日（火）	男子シングルス 男子ダブルス（注）	8時20分～8時30分	8時40分	8時50分
8月26日（水）	女子シングルス 女子ダブルス（注）	8時20分～8時30分	8時40分	8時50分
8月27日（木）	男・女シングルス残り試合 男・女ダブルス	8時20分～8時30分		8時40分
8月28日（金）	男・女ダブルス残り試合 男・女学校対抗戦	8時20分～8時30分	8時40分	8時50分
8月29日（土）	大会予備日			

（注）シングルの試合を優先的に行い、空きコートができ次第、ダブルスの試合を行うため、進行の具合によっては、その日にダブルスの試合を行わないこともあります。

■ 試合実施の有無などを試合当日の午前6時にインターネット上（<http://ibatyuteren.seesaa.net/>）に掲載しますので、天候等で不安な場合は、そちらで確認してください（携帯からでも閲覧可能）。
それ以外の手段による問い合わせは、一切受け付けておりません。

■雨天で試合を行えなかった場合は、日程を順延します。

例）初日が順延の場合は、大会2日目より男子シングルスを行います。

■手続きおよび時間を決して間違えないようにしてください。

■急な疾病等でやむなく大会を欠場する場合は、受付時間前までに090-8443-2848まで連絡すること。

主催 茨城県テニス協会

後援 茨城県中学校体育連盟

主管 茨城県中学校テニス連盟

競技役員

運営委員長	穂本 貴通							
ディレクター	伊藤 潤							
レフェリー	(個人) 山瀬 栄太				(団体) 小西 善之			
競技運営委員	秋山 敏充	今橋 勇人	今村 緑	大関 宏	加藤木美乃里			
	門倉 慶	鯨井 章二	佐山 祥崇	鈴木 竜也	滝川 正博			
	瀧澤 信行	滝原 彩奈	中野 瑞貴	野口 伸雄	濱口 誠巳			
	廣光 正人	政岡 悟	松井 泰道	水越 卓治	宮良 昌雄			

諸注意

- 1 出場者および引率教諭は、日程表の指定時刻より早めに会場に集合し、全員揃ってプレーのできる服装で、コートレフェリーに出席を届けること。出席の届けが遅れたり、届けない場合は出場できません。
- 2 引率教諭の付き添いがない場合は出場できません。引率教諭は、受付から試合終了までチームの選手の監督、指導にあたってください。ただし、部活動のない学校においては、原則として保護者の引率が必要です。
- 3 試合前の練習コートは、当日7時00分より受け付けますので、必要な場合は役員に申し出ること。
- 4 試合の服装や用具については以下のことを守ること。
 - ①試合着は、襟付き（スタンドカラーは不可）のポロシャツ、短パン（ひざが隠れないもの）またはスコートで中学生らしい清楚なものとする。
 - ②ガットにロゴマークの入ったラケットは使用しないこと。
 - ③コートベンチに、ビンやカン、ペットボトルを持ち込まないこと。必要な場合は水筒を持参すること。
 - ④その他、レフェリーに従うこと。
- 5 試合については以下のことを守ること。
 - ①試合について、1回戦～準々決勝の試合は、6ゲーム先取のノードバンテージ制。（40-40とし、次のポイントを獲得した選手がその1ゲームの勝者となる。その際レシーバーはサービスのサイドを選択できる）
 - ②試合について、準決勝～決勝は、1セットマッチ、6-6の場合は、12ポイントのタイブレーク。（2ポイント差の7ポイント先取）
 - ③試合球は、ダンロップフォートのイエローで、各自ニューボール（1缶2球・開缶していないもの）を、シングルスは1人1缶、ダブルスは2人で1缶をそれぞれ持参すること。
 - ④試合前のウォームアップは初回戦のサービス2本のみとする。初回戦以外はサービスのウォームアップも認めない。試合が近づいたら各自工夫をして準備運動をすること。コート外でのボールを使った練習はしないこと。
 - ⑤審判は原則として敗者審判とする。審判は正しいジャッジと大きなコールができるようにすること。
 - ⑥セットブレーク（1ゲーム終了後のコートチェンジの際にベンチに座ったり、飲み物をとったりできない）を採用する。
 - ⑦けいれんその他、体力の消耗による休憩はできない。救急処置が必要な場合は、レフェリーを呼んでもらいその許可を得ること。勝手にコートを離れることはできない。
 - ⑧その他、レフェリーの指示に従うこと。
- 6 コート外からはいかなる指示も選手に出さないこと。
- 7 欠場のないように努めること。特にシード選手は注意を払うこと。
- 8 ごみは各自で持ち帰ること。

本大会では、各日最初の試合を除き、**敗者審判制**を採用します。試合の敗者は、そのコートの次の試合の審判をすることになります。（シングルスの場合は1人で、ダブルスの場合は主審と副審それぞれ分かれて行います。）

審判は、「テニスルールブック」（日本テニス協会発行）のルールや倫理規定を理解した上で、**大きな声で速やかにジャッジを行い、スコアシートに結果を記録してください。**

スコアシートの見本

ノーアドバンテージ 6ゲーム先取で行う															
TENNIS SCORE SHEET															
種目	団体(ダブルス・シングルス・No.1・No.2・No.3) 個人(ダブルス・シングルス)														
性別	男	女	回戦	1R・2R・3R・4R・()R・QF・SF・F					コート	第	コート				
選手	No.() 中学校					No.() 中学校									
期日	年 月 日			時刻	時 分 ~ 時 分										
主審					副審					氏名	氏名				
タイブレーク	ゲーム	サービスサイド		ポイント								ゲーム勝者	スコア		
氏名	氏名	左側	右側												
		1													
		2													
		3													
		4													
		5													
		6													
		7													
		8													
		9													
		10													
		11													
セット勝者						スコア	— (—)								

注1 ポイントはすべて斜線とする。ただしタイブレークのポイントに限っては数字とする。

注2 サーバーのポイントを上段に、レシーバーのポイントを下段に記入する。

注3 ポイントの記入は詰めないこと(現在のゲームの1列に1ポイントのみ記入)。

注4 スコアの欄は前のゲームを累積して記入する。

茨城県中学校テニス連盟